イスラームの英雄 • 第14巻

サアド・ブン・ムアーズ

「信者たちは，部族連合の軍勢を見た時言った。「これはアッラーとかれの使徒が，わたしたちに約束されたものである。アッラーとかれの使徒は，真実を話された。」それは，かれらの信心と服従，帰依の念を，嫌が上にも深めた。」

— 部族連合章 33:22

アウス族の長サアド・ブン・ムアーズは、ムスアブ・ブン・ウマイルを通してイスラームに入り、彼の部族全体も同じ日にイスラームに入りました。本書は、アブー・ジャフルの前での毅然とした態度、バドルでの忠誠、塹壕の戦いで受けた矢とその祈り、クライザ族についての裁定、「あなたがたの長のために立ちなさい」という言葉、中傷事件での使徒の弁護、そして慈悲深き御方の玉座を震わせたその死を語ります。すべての話はクルアーンと真正なハディースに基づき、スィーラの伝承の評価も正直に示しています。

全20章 • クルアーンの節 • 伝承経路付きハディース
典拠・人物・場所・年表の表 • よくある質問

無料のデジタル版：quranscience.my
facebook.com/QuranScienceMY

HJ CHE ALIM HJ CHE HARON
AK (Kelantan) • quranscience.my

© 2026年 / 1448 AH • この本はムスリムのための無料版です — 販売はできません。

イスラームの英雄

第 14 巻

サアド・ブン・ムアーズ

その死に玉座が震えたアウス族の長 — クルアーンと真正なハディースに基づいて



Hj Che Alim Hj Che Haron
AK (Kelantan)
quranscience.my

© 2026年 / 1448 AH Hj Che Alim Hj Che Haron AK (Kelantan) • quranscience.my • facebook.com/QuranScienceMY
この本はムスリムのための無料版です — 販売はできません。